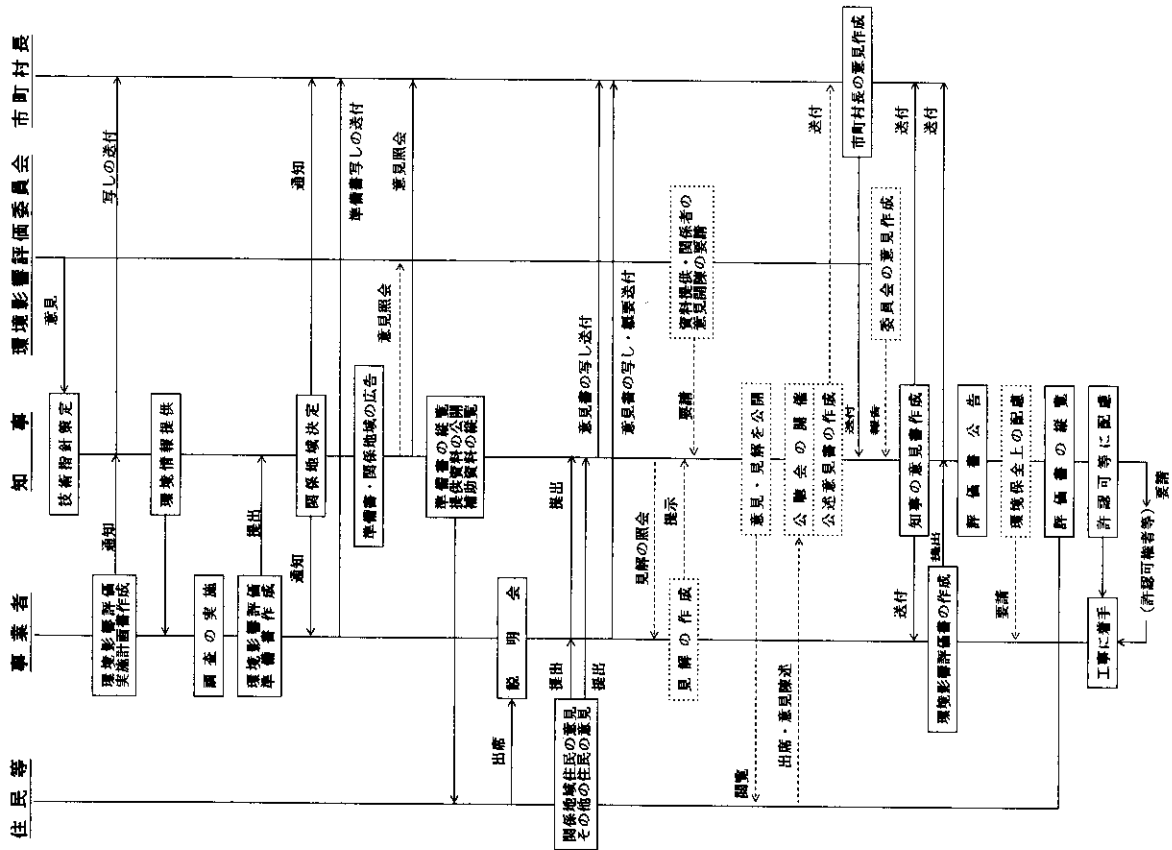


1. 基本的施策に関する資料

1-1 環境影響評価制度の手続き



1-2 環境保全基金活用事業一覧

(平成6年度)

事業名	事業概要	事業内容
環境教育推進事業	都市・生活型公害をはじめとする環境問題の解決を図るため、府民一人ひとりに環境に対する理解と認識を深め、自発的な取り組みを促進すべく、環境教育事業の推進を図った。	・企業における環境教育の支援
環境月間推進事業	環境問題についての府民意識の高揚を図るため、「環境の日」記念イベント等各種啓発行事を6月の環境月間において実施した。	・「環境の日」記念イベントの開催 ・広報宣伝等
環境情報コーナー拡充事業	府民への環境情報の普及を図るため、各種データベースの作成などを行った。	・環境教育・実践事例データベース作成委託
地球環境保全活動推進事業	市町村が住民参加により行う地球環境保全活動や環境教育事業に対し、その経費の一部を助成するなど、地域における取組を推進した。	・地球環境保全活動推進事業費補助 ・環境啓発資料配布 ・民間団体等環境保全活動助成費
環境ゼミナール開催事業	環境教育の一環として、環境問題に対する府民の理解と認識を深め、豊かな自然や快適な環境の確保についての認識を高めるとともに、地域における環境保全に関する活動のリーダー的役割を果たす人材を養成した。	・ゼミナールの開催(生活排水コース、リサイクルコース)
アメニティ・エリア推進事業	ホタルの育成を通して、身近な環境の中に快適な環境を広げる取組に対して、ホタルの幼虫の運搬等の支援を行うとともに、ホタルの幼虫の放流を行った。	・ホタルの増殖事業 ・モデル河川放流事業 ・ホタル育成事業記録映像の活用
水質保全啓発推進事業	水質保全の重要性を府民に認識してもらうために、啓発用の教材や資料を作成するとともに、それらを活用して市町村や民間団体等が行う水辺観察会等に支援を行った。	・観察会等啓発事業の支援 ・水辺観察の手引きの作成 ・水辺マップの作成
府民による「快適で生態系豊かな水環境」実態調査	府民からの水環境の実態を把握し、府民自らが継続的に調査できる体制づくりを目指して、府下で水環境の調査等を行っている学校、団体等を対象に発表会を実施した。	・水環境フォーラムの開催 ・ポスターセッションを同時開催
ソーラーカー事業	自動車排出ガスによる大気汚染やエネルギー問題の啓発を行うため、高校生・高等学校生等によるソーラーカーレースを開催した。	・ソーラーカーレースの開催
廃家電リサイクル事業	家庭から不要になった再生可能な家電製品を回収し、シルバー人材の活用により製品の解体を行い、留学生に解体提供した。	・廃家電リサイクル事業委託